以下のアンケート結果について【ご意見・ご感想】をお聞かせください

12.あなたが自治体広報に期待することは何ですか？　率直な意見をお聞かせください(FA)-1

現状維持

- 矢巾町が一番にすすめなくてもいいと思います。周りの紫波町や盛岡市の動向を見てなるべくムダに予算を使うことなく、すすめてほしいです
- 時代の先端を行くのではなく、誰もが分かりやすく見られる紙面の広報を希望します。自分に関係ないことでも、知ることは、マイナスにはならないと思います。
- 他の自治体との違いがわからないので、このままで良い？と思います。

新住民の期待

- わたしは県内の他の市町村から、夫の仕事の都合で転入してきました。周りに誰も知り合いがいない中、広報を読んで矢巾町のことを少しずつ知っていきました。まちに馴染んでいくためのこちらの努力はもちろんですが、転入者や移住者にもやさしい、広報であってほしいと思います。
- 矢巾町には様々な地域からの人が集まっている。その人達から矢巾町の足りないところを吸い上げ、一歩一歩住みやすい町になって欲しいと思う。広報はほぼ全世帯に配布されているものなので、これを有効活用して欲しい。
- "引っ越してきて、この地域の情報が、よくわからないので、『何か困ったら、自治体広報のHPを検索する！冊子を見返せばなんとななる！』という情報ツールであって欲しい。

改善案

- Webでもよい。発行のお知らせのLINEやメールは欲しい。
- "広報の冊子は、タイムラグがありすぎて、過去の情報を知ることになる
- もっと簡素化してQRコードから詳しい内容へ飛べる様にしてほしい
- 新しい情報が知りたい
- スマートフォンなどでその都度必要な情報にアクセスでき、登録したコンテンツから新しい情報が届くこと。

期待していない

- 期待することは何もない
- 特にない
- 何も期待はしていない
- 内容は現在のままでいいと思う。
- 特にない

コンテンツ

- タイムリーな情報発信に期待します
- 地域の色々な情報がすぐわかることです。
- 過去の情報ばかりではなく、これからのビジョンなども知りたい。
- 知るべき情報が知るべき人に確実に届くこと。
- 簡潔で分かりやすい情報。
- 政策の詳細、行政と住民の情報共有手段等
- 行事やイベントの周知、コロナや確定申告などの情報
- 矢巾町の情報
- 矢巾町の知られていない取り組みを紹介
- 町の情報等を得るツール"
- 自治体の行政情報
- 行政活動の周知

- 矢巾町の認知度を上げてほしい
- 矢巾の魅力発信
- 特集を充実させる

魅力発信

担当者への要望

- 担当が変わっても、構成や表現が変わらないよう均質化してほしい。
- 担当者任せにしない、自治体=広報です。



【対象のアンケートについ

2022年末に広報誌に折り込んで配布．回答期限を2023年1月末として，18歳以上を対象に呼びかけたところ，117件の回答を得た．

［性別］　男性(47)，女性(70)　　（※括弧内は件数）
［年齢］　20代まで(2)，30代(27)，40代(22)，50代(20)，60代以上(37)
［職業］　会社員(30)，無職(20)，パートアルバイト(18)，医療関係者(14)，公務員(11)，その他(24)

以下のアンケート結果について【ご意見・ご感想】をお聞かせください

12.あなたが自治体広報に期待することは何ですか？　率直な意見をお聞かせください(FA)-2

コンテンツ（医療，イベント，子供，税金）

- イベント情報、子どもや病院に関する情報
- 興味ある内容かどうか
- 当番医
- ワクチンや納税のような皆に大事な情報を得る
- 地域外の有効情報を載せてもよいのでは。
- 情報発信
- 税金がどのように使われているか分かること
- 補助金等のお金関連の周知
- 町内の企業(官.民)の取り組み、意外な発見などの新たな発見情報の発信。
- 防災関連の掲載を充実して欲しい
- イベント情報、当番医、町の予算の収支と議会との関係をもっと分かりやすく、例、道路工事、舗装の箇所と理由、議員報酬と歳費明確化。施設の第三への委託費用の明確化。循環バスの見直し、駅前開発の見直し。

情報提供の方法・意義

- 簡潔さ、読みやすさ
- 矢巾町の住民に対して住民のための情報を確実に伝えるツールとして機能していること
- 必要な情報をしっかり簡潔に伝える
- わかりやすく簡潔に地域の情報を得たい

広報の役割

- 行政と地域社会の情報提供の役割を担う。
- 地域の情報をわかりやすく伝えること
- 町民が知っておいた方が良い町の情報提供。
- 身近な情報を確実に収集できること
- 検索しやすさ、情報共有のしやすさ、レイアウトの見やすさは、大事にして欲しい。"

配布の意義

- 地域の情報と町内会のつながり。今班長で、毎回配付しているが、月に一回になったから、負担ではない。これがなくなると、町内会が機能しなくなるおそれがある。何かあったときに近所付き合いがないと困る。
- ない
- 町内の詳しい情報
- 行政と住民がつながるきっかけづくり

紙のメリット

- 紙ベースが減る傾向だと思いますが、いつも広報で矢巾町の情報を得ています。自分もこれから高齢になるので出来れば継続して欲しいです。

批判

- YouTubeの内容がつまならすぎて2度と見ようとは思わない"
- 差し障りのない簡易かつ定期的な情報でつまらない。町の課題や新たな事業計画など行政の記事が欲しい。何に取り組んでいるのか全く判らない。現行のものは見るところがない。



【対象のアンケートについ

2022年末に広報誌に折り込んで配布．回答期限を2023年1月末として，18歳以上を対象に呼びかけたところ，117件の回答を得た．

［性別］　男性(47)，女性(70)　　（※括弧内は件数）
［年齢］　20代まで(2)，30代(27)，40代(22)，50代(20)，60代以上(37)
［職業］　会社員(30)，無職(20)，パートアルバイト(18)，医療関係者(14)，公務員(11)，その他(24)